

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	当院腎生検標本における C3 優位膜性増殖性糸球体腎炎 (MPGN) の臨床病理学的特色と背景因子の検討 (B24-174)
当院の研究責任者 (所属・職位)	北里大学医学部腎臓内科 講師 和田 幸寛
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	MPGN は比較的稀な疾患で、腎糸球体の増殖性変化と血管係蹄壁の肥厚・2重化、免疫グロブリンと補体成分が糸球体に沈着する腎病理所見を特色とし、しばしば治療抵抗性を呈して予後不良な経過を辿ります。 通常、MPGN は膠原病や溶連菌感染、肝炎ウイルスなどに続発する 2 次性 MPGN と原因が同定されない 1 次性 MPGN に大別されますが、1 次性 MPGN のうち、補体活性の副経路の異常により糸球体に補体成分 C3 の高度沈着を伴う C3 優位の MPGN を呈する症例が多く内在していることが報告されています。また、その C3 優位の MPGN を詳細に解析すると、C3 だけでなく、免疫グロブリンも実際には腎に沈着しているとされ、骨髄や血液の増殖性疾患との関連も注目されています。以上から、C3 優位の MPGN は我々腎臓内科にとって“わかりにくい”病気だけでなく、未解明な部分が多く残されている極めて特殊な病態と言えるのです。 そこで、我々は皆さん（2014 年 1 月 1 日～2024 年 7 月 31 日に腎生検され C3 優位の MPGN と診断された方々）の検査結果と腎生検所見を詳細に解析し、同腎病変の病理所見の特色や背景因子、臨床経過を詳細に解析する予定です。 研究期間：北里大学病院倫理委員会承認後、北里大学病院長の実施許可を得てから 2026 年 12 月 31 日まで。
調査データ 該当期間	2014 年 1 月 1 日から 2025 年 1 月 31 日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	2014 年 1 月 1 日から 2024 年 7 月 31 日までの期間に北里大学病院腎臓内科へ入院し、以下 2 つに同意されて腎生検を受け、C3 優位の MPGN と診断された方。 「経皮的腎生検」 「手術・検査等で採取された組織の寄贈及び診断、教育、研究のための使用についての説明書」
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報として、2014 年 1 月 1 日から 2025 年 1 月 31 日までの診療録に記載された病名、病歴、既往歴、年齢、身体所見、血液や尿の検査結果、腎生検結果、治療歴などを参照させていただきます。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日は研究機関の長の許可日からとします。

個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究は医学部腎臓内科学の講座研究費を用いて行うため、研究対象者に経済的負担は生じません。また、研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け適切に管理されており、本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属・職位:北里大学 医学部腎臓内科学 講師 担 当 者:(フリガナ) 和田 幸寛 (ワダ ユキヒロ) 電 話: 042-778-8111
備 考	